

| 学 校 目 標  | 取 組 の 内 容  |   |
|--|--|---|
|  | 具 体 的 な 手 立  | 評 価 の 観 点   |
| <p>〈教育課程・学習指導・授業改善〉<br/>知的障害高等部単独校、地域性を生かした教育課程を構築する。</p>  | <p>3 学年そろった形態における教育内容表を検証し、校外のリソースも生かした教育内容表の完成形を構築する。</p>   | <p>①各学年の教育内容を検証し、社会生活や職業生活に関する外部の専門的な視点を取り入れた教育内容を整理、実践することができたか。</p>   |
| <p>〈生徒指導・支援〉<br/>(1)自己を客観的に捉え、かつ前向きに課題解決に向かうことができる教育支援体制を整備する。<br/><br/>(2)指導の充実に向けて、校内で共通理解を図る取り組みを進める。<br/><br/>(3)人権を大切にし、個人への配慮がある集団指導を実践する。</p> | <p>(1)①面談を通して、生徒自らが目標を具体的に理解し、目標を設定し、振り返る時間を設定する。<br/><br/>(1)②成功体験を積み上げ、意欲を高める学習内容を設定、実践する。<br/><br/>(2)アセスメントと個別の支援計画・個別教育計画の関係を精査し、より実践に生かせる個別教育計画システムを構築する。<br/><br/>(3)①SSEを軸としたライフスキル獲得のプログラム（よこひなSSE）の実践と研究を実施し、研究のとりまとめを行う。<br/><br/>②より明示的に、自己および他者を大切にする指導を実践し、自他を尊重する集団を形成する。</p> | <p>(1)①生徒が、自らの目標を理解できるような指導や支援をすることができたか。<br/><br/>(1)②生徒が成功体験を積み上げ、自己効力感を育成し、意欲を高める指導・支援をしたか。<br/><br/>(2)本校におけるアセスメントの全体像を構想し、個別教育計画システムの全体計画を作成したか。<br/><br/>(3)①SSEを軸としたライフスキル獲得のプログラム（よこひな SSE）の実践と研究を実施し、3年間の研究をまとめることができたか。<br/><br/>(3)②自他を尊重する集団を形成できるよう、自己および他者を大切にする態度の育成にむけた具体的な働きかけを行うことができたか。</p> |
| <p>〈キャリア教育・進路指導〉<br/>生徒が卒業後の生活を具体的に想定でき、希望を抱ける進路活動を展開する。</p>   | <p>①社会集団の中で役割を果たすスキルを身につけるための指導・支援を実践する。<br/><br/>②担任、進路・作業担当が協働し、近隣企業・関係施設と連携する等の地域のリソースを活かした教育活動を広げる。<br/><br/>③卒業後の生活をイメージし、希望を持って卒業できるよう定期的な相談及び、ニーズに応じた適宜・随時の進路相談、教育相談を実践する。</p>  | <p>①就業支援：企業などの社会集団の中で役割を果たすスキルを身につけるための指導・支援をしたか。<br/>自立支援：身近な社会集団の中で役割を果たすスキルを身につけるための指導・支援をしたか。<br/><br/>②担任と進路・作業担当が連携し、地域のリソースを生かした実践をしたか。<br/><br/>③本人と保護者に対して、分かりやすく進路情報を提供し、卒業後の生活をイメージできるよう指導・支援することができたか。</p>  |

| 学 校 目 標  | 取 組 の 内 容   |   |
|--|---|---|
|  | 具 体 的 な 手 立   | 評 価 の 観 点   |
| <p>〈地域のセンター的機能〉<br/>インクルーシブな教育を目指した地域との連携による支援体制を整備する。</p>   | <p>①各地区の自立支援協議会との協働と、事業所等との情報交換を通し、校内外の児童生徒等に対する支援体制を広げる。</p> <p>②支援教育の推進のため、地域の小学校・中学校等へのコンサルテーション・教育相談を拡充する。</p> <p>③近隣の特別支援学校校と連携した夏季公開講座を企画し、地域のニーズに応える情報を提供する。</p> <p>④交流や地域行事への参加、広報活動を通し、本校の教育活動の理解を広げる。</p>   | <p>①各地区の自立支援協議会との協働と、事業所等との情報交換を行い、支援連携体制を強化できたか。</p> <p>②地域の小学校・中学校等へのコンサルテーション・教育相談を拡充したか。</p> <p>③地域の学校の教員のニーズの把握し、近隣県立特別支援学校と連携し、特別支援学校の理解推進を目指した夏季公開講座を実施したか。</p> <p>④地域に対して、本校の教育活動の理解を広げることができたか。</p>  |
| <p>〈学校運営・学校管理〉<br/>(1)生徒が健康・安全・安心して生活できる学校教育環境を整備する。</p> <p>(2)生徒、保護者、地域から信頼される学校運営を行う。</p>  | <p>(1)①教育環境の充実に向けた課題整理、調整等を計画的に適切に行う。</p> <p>(1)②限られた時間の中でもできる研究・研修システムを検討する。</p> <p>(1)③養護教諭、栄養教諭と連携し、学校安全を確保する体制を充実させるとともに、生徒の実態や課題に応じた食育指導や健康安全指導等を展開する。</p> <p>(2)①地域と連携した防災体制を検証する。</p> <p>(2)②各業務の適格な実施を把握するためのチェックリストを作成するとともに、ヒヤリハットを生かした、事故を防ぐための業務体制を随時検証する。</p> <p>(2)③職員の自己啓発活動を中心とした、教育公務員としての意識向上活動を推進する。</p> | <p>(1)①教育環境の充実に向けた課題整理、調整等を計画的に適切に行えたか。</p> <p>(1)②限られた時間の中で、効率的・効果的な研究・研修ができるようなシステムや方法を検討することができたか。</p> <p>(1)③生徒の実態や課題を明確にし、食育指導や健康安全指導等の内容や方法を検討することができたか。</p> <p>(2)①地域防災拠点との連携を意識した防災体制づくりに取り組めたか。</p> <p>(2)②各業務の的確な実施を把握するためのチェックリストの作成し、事故を防ぐためのシステムや方法を検討することができたか。</p> <p>(2)③職員に自己啓発活動を促し、教育公務員としての意識の向上を図ることができたか。</p> |
| <p>教育目標・教育方針・中長期的な方針など<br/>社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力の育成をめざして</p> <p>(1) 他者と適切な関係を築くための力を身につける。<br/>(2) 日常生活に必要な基本的な生活能力、生活習慣を着実にする。<br/>(3) 責任を持って社会的役割に取り組む姿勢を身につける。<br/>(4) 生きる楽しさを体感することにより、将来に対する希望と自信を持てるようにする。</p> <p>インクルーシブな社会を実現するための啓発・支援活動の展開するために</p> <p>(5) 地域の理解推進を目指し、地域とつながり地域と協働する。<br/>(6) 地域の学校のインクルーシブ化を推進する地域支援を展開する。</p> |   |   |